

ススムおじさんへ

ラジオネーム：シヨータ

おじさん、身体が弱ってたのに人の世話が大好きで、

お医者さんから「雪はねしちゃダメだ」って言われてたのに、

大雪が降って、我慢しきれなくなって、張り切って雪かきしちゃったんだって？

それで倒れて、心臓が止まって急に「亡くなった」って言われて、ホントかよって、いまだに信じるのが難しいよ。

おじさん、電話が大好きで、よく電話をくれたよね。

就職して一人暮らしになった時、「部屋の間取りはどんなだ、

「家財道具は大丈夫か」、「今日何食べた」、「友達出来たか、

「仕事はどんなだ」、「親に連絡してるのか」とか、兎に角いろ

いろ、細かすぎよねくらい聞いてきて、おじさん、うるさいよー
と思っただけよ、

新しい友達はなかなか出来ないし、楽しい事もないしで、休

みの日に一人家でふさぎ込んだとき、おじさんから電話も

らって、「なんだよ、おじさん、暇なのかよ」って言ったけど、

ホントは嬉しかったんだ。

おじさんのおかげで独りぼっちにならずに済んだ時期もあったよ。

おじさん、「親に言えない」とはおじさんに「言えよ」と言ってくれたけど、親戚だからと思うと、なかなか切り出せないこともあったよ。

結局、互いに生きてるうちにお礼は言えなかったけど、今さらかもしれないけど、おじさん、ありがとう。

本当に、ありがとう。

「コロナ禍で、お葬式に行ける人が限られるって言われて、うちからは斎場に親父しか行けなかったよ。

親父に「おじさん、どんな顔してた?」って聞いたら

「安らかだったよ」って。悲しいけどほっとしたよ。

「コロナ前にあった法事で一緒に食事してる画像がおじさんと最後の写真になっちゃった。おじさん、「ニ」「ニ」「っ」といって顔だよ。

ケータイの画像にハートの印をつけて、絶対消えないようにしたよ。

へ あなた。 / ハジ↓く

